

パワーアカデミー研究助成 成果報告会開催のご案内

パワーアカデミーでは、電気工学分野の活性化のため、活動の一環として大学・高専の先生方や大学院博士課程学生の方に研究助成を行っております。

これは、電力供給システムの将来、高度なエネルギー利用、経年設備のリフレッシュ・高機能化など様々な視点から、産業界の中長期的な課題を想定し、アピール性が高く魅力的なテーマを設定して、産学共同研究を促進する取り組みです。この度、平成31年電気学会全国大会(北海道科学大学)に併せて成果報告会を開催いたします。一般の方々もご参加いただけますので、ぜひご聴講ください。



エネルギーから未来を創造しよう

日時 2019年3月12日 [火] 9:00 ~ 16:00

場所 北海道科学大学 講義棟(A棟) 308
(平成31年電気学会全国大会 シンポジウム講演 講義棟(A棟) 308)

内容 ● パワーアカデミー活動の紹介
● 特別推進研究成果発表
● 萌芽研究成果発表
● 第1回電気工学教材企画コンテスト表彰

聴講 無料(事前申し込み不要)

主催 パワーアカデミー

連絡先 パワーアカデミー事務局
〒100-8118 東京都千代田区大手町1-3-2経団連会館16F
Tel:03(5221)1451(代表) Fax:03(6361)9030

パワーアカデミーとは

大学や高等専門学校(高専)における電気工学系学科は、研究、教育の両面において、電力業界の事業基盤を支える重要なものです。

現在、我々が直面している地球温暖化問題や、複雑化するエネルギー問題を解決していくためには電気工学の力が必要であり、その技術革新の源である基礎研究や教育の場である電気工学系学科の維持・発展が今後とも不可欠です。

パワーアカデミーは、産学が共通のビジョンのもとに連携し、電気工学分野の研究、教育を全国的に支援するとともに、本分野の魅力や重要性に対する社会の認識を高めるPR活動を展開し、電気工学分野の一層の発展に寄与することを目的としています。

URL: <http://www.power-academy.jp/>



パワーアカデミー

	開会挨拶	
	パワーアカデミー活動の紹介	
	インバータのコモンモードノイズを抑制するアクティブフィルタに関する研究	
	電力系統に接続される小型高効率絶縁型AC/DC電力変換装置の開発	
	UPFCの直列形変換器を用いた配電系統電圧と無効電流の制御	
	人工ナノ粒子導入Y系超伝導線材を用いた縦磁界利用大容量DCケーブルの開発	
	休憩	
	直流絶縁技術のブレイクスルーに向けた計算科学を活用した絶縁材料設計手法の創成	
	ガス絶縁開閉装置の絶縁診断高度化に向けた部分放電の電磁波放射メカニズムの解明	
	非イオン性高分子材料及びDLC被覆導体を用いた純水の電気絶縁特性究明	
	電力損失の低減を目的とした面内一様応力制御による回転機鉄心用電磁鋼板の鉄損低減技術の開発	
	昼 食	
	スマートグリッド模擬実験装置による住宅用給電システムの評価	
	リアルタイム送電容量評価に向けた地中送電ケーブルの熱等価回路モデリングに関する研究	
	我が国の配電系統におけるCVR (Conservation Voltage Reduction) による緊急時制御手法の開発と評価	
	電力システムにおける再生可能エネルギーのスマートインバータを活用したオンライン演算型系統安定化理論の開発	
	IoTを活用した先進的再生可能エネルギー予測による離島電力系統の最適運用	
	需給調整容量の最適運用を目的とした自然変動電源の出力変動ルーティング制御の開発	
	休憩	
	直流配電普及に向けた双方向絶縁形DC-DCコンバータの大容量化、高効率化に関する研究	
	漏えい磁界を低減する電気自	